

秋田の土地改良

7

2011・JUR



東日本大震災の被災地の皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。



がんばれ東北! がんばろうニッポン!!

目次

東日本大震災の復旧支援(宮城土連へ職員派遣)…………… 2	地域のちょっとした話(水土里レポーター 鈴木 英弘)…………… 10
秋田県土地改良事業団体職員会第51回通常総会…………… 3	特集:地域からの情報発信(由利支部 水土里レポーター 須田 久)… 11
秋田県農地集団化推進協議会第51回通常総会…………… 4	農村を支える女性たち(水土里ネットうご)…………… 12
秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会平成23年度第1回通常総会… 5	特集:農業水利施設内の「ゴミ」問題(シリーズ⑥)…………… 13
第9回水土里のみちウォーキングin仁井田walk…………… 6	農家負担金軽減支援対策事業の紹介…………… 14
水土里の郷・鳥海 わくわく探訪(土地改良施設巡り)…………… 7	連合会日誌、会員だより…………… 15
平成23年度あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議運営委員会… 8	インフォメーション…………… 16
平成23年度21創造運動大賞の実施について…………… 9	



●発行所 秋田県土地改良事業団体連合会 〒010-0967 秋田市高陽幸町3番37号
 TEL 018-888-2750(代) FAX 018-888-2834
<http://homepage2.nifty.com/akidoren/>



東日本大震災の復旧に向け、 宮城県土地連へ職員を派遣



宮城県土地連で作業状況

9月まで災害査定用設計書を担当

東日本大震災に伴い、農地と農業用施設に甚大な津波被害を受けた太平洋沿岸部を管内にもつ、宮城県土地改良事業団体連合会の要請を受け、県土地改良事業団体連合会（高貝久遠会長）と県土整備コンサルタント協会（石塚旗雄会長）は、5月15日から関係職員の派遣を始めた。今後9月まで関係職員が現地入りし、災害復旧に向けた調査、設計などの支援業務を行う。

秋田県からの派遣職員の担当範囲は、同県仙台管内から福島県境にかけての名取市、岩沼市、亶理町、山元町までの広範囲に及んでおり、週単位で、連合会・コンサルタントそれぞれ数名での班編制とし、揚排水機場（約280カ所）を中心に農地、農道、水利施設などの津波被害状況を調査のうえ、今後順次行われる災害査定に向けて設計書の作成などを担当する。

宮城県の調べによると、津波で冠水や流出した宮城県内の農地と農業用施設の被害は少なくとも2,800カ所以上にも及び、被害額は3,600億円を超える見通しである。（5月26日現在）



〔5月18日〕 亶理町・荒浜排水機場にて

今回の派遣は、災害応援協定に基づき、宮城県土地連が秋田、山形両県の土地連に応援要請したものであり、7月からは、石川、福井、兵庫、岡山、熊本の各県土地連も支援に入る。

支援作業は、宮城県土地連の会議室を借りての内業、現場での外業と、猛暑の中で作業条件が厳しくなることが予想されますが、9月までに秋田県担当分として66箇所の揚排水機場の調査・設計・積算を進め、随時災害査定を受けることになっている。



〔6月3日〕 名取市・被災した農業用施設

秋田土地改良事業団体職員会 第51回通常総会を開催

6月30日、秋田市の「シャインプラザ平安閣秋田」で、秋田県土地改良事業団体職員会（鈴木英弘会長）の第51回通常総会が開催され、「21世紀土地改良区創造運動の推進及び土地改良区の役割に関する啓発」、「東日本震災地域で被災された水土里ネットへの復興に向けた支援」など、本年度の事業計画を決めた。

総会は、鈴木会長の挨拶の後に、優良会員表彰、来賓の県農林水産部の難波参事（兼）農地整備課長、本会の黒子専務理事の祝辞に続き、「平成23年度会計収支予算」等の審議、さらに、任期満了に伴う「役員選任」などが行われた。

また、総会終了後に行われた「役員互選会」において、新執行体制も決定している。

なお、「農業用施設賠償責任保険」の再認識のため、(株)東北リスクマネジメントによる説明も行われている。



優良会員表彰

山	本	清	水	千加子	(三種町浜口土地改良区)
"	"	石	山	ゆづる	(秋田県能代地区土地改良区)
"	"	大	高	剛一	(秋田県能代地区土地改良区)
秋	田	高	桑	郁子	(男鹿東部土地改良区)
"	"	千	田	寿	(戸村土地改良区)
"	"	石	井	貴浩	(南秋田郡真崎堰土地改良区)
仙	北	煙	山	ひとみ	(秋田県田沢疏水土地改良区)
平	鹿	杉	渕	美貴	(秋田県南旭川水系土地改良区)
雄	勝	門	田	真由美	(雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区)



〈新執行体制〉

- ◇会 長：鈴木英弘(秋田市孫左衛門堰土地改良区)
- ◇副会長：竹内幸男(にかほ市土地改良区)
- ◇副会長：牧野 一(琴丘土地改良区)
- ◇副会長：藤岡義博(秋田県七滝土地改良区)
- ◇理 事：佐藤靖彦(秋田県西仙北土地改良区)
- ◇理 事：照井 元(秋田県南旭川水系土地改良区)
- ◇理 事：高橋和美(湯沢市中央土地改良区)
- ◇理 事：大塚金弘(能代南土地改良区)
- ◇理 事：堀内順悦(北秋田市綴子土地改良区)
- ◇理 事：三戸 悟(男鹿市払戸土地改良区)
- ◇理 事：齋藤幸彦(西目土地改良区)
- ◇理 事：伊藤和美(秋田県雄物川筋土地改良区)
- ◇理 事：阿部 進(稲川土地改良区)
- ◇理 事：菅原喜博(大館市二井田真中土地改良区)
- ◇総括監事：堀 芳直(内越土地改良区)
- ◇監 事：奥山賢次(羽後町土地改良区)
- ◇監 事：大高剛一(秋田県能代地区土地改良区)

秋田県農地集団化推進協議会 第51回通常総会を開催



6月24日、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」で、秋田県農地集団化推進協議会(佐々木紘一会長)の第51回通常総会が開催され、役員改選などが行われた。

前夜からの豪雨の影響もあり、総会は、例年より少ない約60名の出席で行われ、議事に先立って行われた「農地集団化事業優良地区等表彰」は、「東日本大震災」のため仙台市にて行われる表彰式が中止となっていたことから、「平成22年度全国農地集団化協議会長賞」、「同東北農業農村整備推進協議会長賞」の優良地区表彰伝達式も、併せて行われた。

議事では、「平成22年度事業報告並びに収支決算の承認」、「平成23年度事業計画」並びに「平成23年度収支予算」などが議決されたほか、任期満了に伴う「役員改選」では、理事7名、監事3名が選出された。

なお、総会終了後に行われた役員互選会で、新たな執行体制も決定している。

〈新執行体制〉

- 会 長 佐々木 紘 一 (内越土地改良区)
- 副 会 長 高 橋 良 一 (十文字町土地改良区)
- ” 安 藤 一 郎 (雄和中央土地改良区)
- 理 事 佐 藤 恭 一 (大館市土地改良区)
- ” 佐 藤 孝 次 (大仙市大曲土地改良区)
- ” 大 塚 和 雄 (秋田県能代地区土地改良区)
- ” 遠 藤 啓 治 (稲川土地改良区)
- 代表監事 田 中 長 (琴丘土地改良区)
- 監 事 長 坂 一 二 (秋田市上新城土地改良区)
- ” 柴 田 均 (羽後町土地改良区)

